

## 避難所状況報告書(初動期用)

現地本部:FAX( ) TEL:( ) / 災害対策本部事務局:FAX( ) TEL:( )

避難所名		開設日時	月 日 時 分		避難種別	勧告・指示・避難準備情報(自主避難)	閉鎖日時	月 日 時 分			
第一報 (参集後すぐ)			第2報 (1時間後)			第3報 (2時間後・閉鎖)					
送信者名	避難所( )/現地本部( )		送信者名	避難所( )/現地本部( )		送信者名	避難所( )/現地本部( )				
災害本部受信者名			災害本部受信者名			災害本部受信者名					
報告日時	月 日 時 分		報告日時	月 日 時 分		報告日時	月 日 時 分				
受信手段	FAX・電話・伝令・その他( )		受信手段	FAX・電話・伝令・その他( )		受信手段	FAX・電話・伝令・その他( )				
受信先番号			受信先番号			受信先番号					
人数	約 人		人数	約 人		人数	約 人				
世帯	約 世帯		世帯	約 世帯		世帯	約 世帯				
周辺状況	建物安全確認	未実施・安全・要注意・危険		周辺状況	建物安全確認	未実施・安全・要注意・危険		周辺状況	建物安全確認	未実施・安全・要注意・危険	
	人命救助	不要・必要(約 人)・不明			人命救助	不要・必要(約 人)・不明			人命救助	不要・必要(約 人)・不明	
	火災	なし・延焼中(約 件)・大火の危険			火災	なし・延焼中(約 件)・大火の危険			火災	なし・延焼中(約 件)・大火の危険	
	土砂崩れ	未発見・あり・警戒中			土砂崩れ	未発見・あり・警戒中			土砂崩れ	未発見・あり・警戒中	
	水害の状況	越水・堤防からの出水・堤防の崩壊			水害の状況	越水・堤防からの出水・堤防の崩壊			水害の状況	越水・堤防からの出水・堤防の崩壊	
	ライフライン	断水・停電・ガス停止・電話不通			ライフライン	断水・停電・ガス停止・電話不通			ライフライン	断水・停電・ガス停止・電話不通	
	道路状況	通行可・渋滞・片側通行・通行不可			道路状況	通行可・渋滞・片側通行・通行不可			道路状況	通行可・渋滞・片側通行・通行不可	
	建物倒壊	殆どなし・あり(約 件)・不明			建物倒壊	殆どなし・あり(約 件)・不明			建物倒壊	殆どなし・あり(約 件)・不明	
※ 第一報においては、わかるものだけでよい。			避難者数増減見込み			増加・減少・変化なし					
緊急を要する事項 (具体的に箇条書き)			緊急を要する事項 (具体的に箇条書き)			緊急を要する事項 (具体的に箇条書き)					
参集した市担当者			参集した市担当者			参集した市担当者					
参集した施設管理者			参集した施設管理者			参集した施設管理者					

**(避難所状況報告書の使用方法と注意事項)**

**第1報～第3報は、同じ用紙に記入すること。**

〔第1報〕

- 現地班は、避難所に到着したら、速やかに第1報を現地本部を経由して災害対策本部事務局に連絡する。
- 「受信手段」の欄には、避難所の受信手段を記入する。
- 避難所で、FAX、電話ができないときは、伝令により現地本部へ連絡する。
- 「周辺状況」欄のうち、「火災」欄は、この避難所が存在する地域の状況を記入し、その他の周辺地域の場合は記入せずともよい。
- 「人命救助」の要否に「ついては、何ヶ所、何名くらいの救助の必要があるのか」を記入すること。  
不明の場合は、記入せずともよい。
- 「電力」、「断水」等の被害や「道路状況」、「水害の状況」については避難者から登録の際に状況を聴き取り、記載する。
- 「世帯数」は、様式5-1又は様式5-2で確認が取れるので、これにより回答することもできる。
- 「建物安全確認」については、地震による避難所開設時のみ記入して下さい。(水害の場合は記入せずともよい。)

〔第2報〕

- 避難所(現地班/総務班)は、避難所到着後、概ね1時間以内に第2報を報告する。
- 第2報では、避難者が増加しているか否か、受入能力を超えているか否かについても報告する。
- 「人的被害」の状況についても記入する。

〔第3報〕

- 避難所(現地班/総務班)は、避難所到着後、概ね2時間以内に第3報を報告する。
- 報告内容は、第2報と同様とする。
- 避難所を閉鎖した場合には、この様式により、速やかに報告する。

**この報告書は、保管する。**